WACOM

THIS IS A PEN. THIS IS FAVO!

"FAVO" MAKES YOU FEEL FREE, FINE AND FANTASTIC.

CTE-440 SERIES
CTE-640 SERIES

最初にお読みください

FAVOをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本機をお使いになる前に、本書をよくお読みになり正しく安全にお使いください。本書を読み終わった後は、保証書とともに、いつでも見ることのできるところに保管しておいてください。

※お使いになる前に「安全上のご注意」（6ページ）を必ずお読みください。

ユーザーズガイド

ホームページのご紹介

FAVO ユーザの皆様に、役立つ情報がいっぱいのホームページをご紹介します。お使いになる前に、ぜひこちらのページをご覧ください。

■ワコムクラブ

http://tablet.wacom.co.jp/wacomclub/

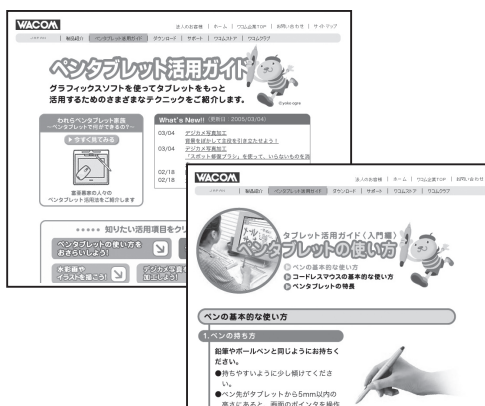
ワコムペンタブレットユーザ様限定の会員サービスのページです。登録料や会費などは一切無料で、会員限定のさまざまなサービスをご利用いただけます。
（当サイトのコンテンツには、一般の方が閲覧できるページも多数あります）

■ペンタブレット活用ガイド

http://tablet.wacom.co.jp/technical/

ワコムペンタブレットの基本的な操作から、付属のアプリケーションソフトの活用方法まで、具体的な作品をステップバイステップで作成しながら、わかりやすく説明しています。

■ワコムストア

http://tablet.wacom.co.jp/wacomclub/store/

ワコムペンタブレットを活用いただく際に役立つアイテムをラインアップしたオンラインショップです。付属品・オプション品・グラフィックソフトなどをご購入いただけるほか、新製品情報もご紹介しています。ワコムクラブ会員様限定のお得なキャンペーンも多数ご用意しています。

■ペンタブレットが習えるパソコン教室

http://tablet.wacom.co.jp/school/

ワコムペンタブレットを使った講座やワークショップを行っているパソコン教室と問合せ先を掲載しています。

FAVO は
手軽で便利なペンタブレットです

こんな用途に力を発揮 !!

■ 手書きの絵や文字がそのままパソコンのデータになります。

■ 付属や市販のペイントソフトで、水彩、クレヨン、墨彩などのタッチを自在に表現できます *1。

■ デジタル写真に文字やイラストを手書きできます *1。

■ 文字を入力する替わりに、手書き文字のメール *2 も書けます！

＊1 水彩などのタッチ、デジタル写真の加工などは、その機能に対応したアプリケーションソフトが必要です。

＊2 手書きメールは付属のアプリケーションソフト「PenPlus パーソナル」を使って書くことができます。詳しくはワコムホームページの活用ガイドをご覧ください。
http://tablet.wacom.co.jp/technical/katsuyou/mail/index.html

● タブレットドライバ以外の付属のアプリケーションソフトについては、「アプリケーションガイド」をご覧ください。
● パソコンの基本的な操作については、パソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。
● 市販のアプリケーションソフトの操作については、ソフトに付属の取扱説明書やヘルプをご覧ください。

もくじ

安全上のご注意

この取扱説明書では、FAVO（以下、「本機」と呼びます）を安全に正しくお使いいただくために下記のような絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項を守ってお使いください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、人がけがをしたり財産に損害を受ける可能性がある内容を示しています。

絵表示の意味

「気を付ける必要があること」を表しています。

「してはいけないこと」を表しています。

「しなければならないこと」を表しています。

⚠警告

■高度な安全性や信頼性が要求される設備の制御システムには使用しない

他の電子装置に影響を与えたり、他の電子装置から影響を受けて誤作動することがあります。

■電子機器の使用を禁止された場所では電源を切る

航空機など電子機器の使用を禁止された場所では、他の電子装置に影響を与える場合がありますので、本機のUSBコネクタをパソコンから抜いて電源をオフにしてください。

⚠注意

■不安定な場所に置かない

ぐらついたり傾いたりした場所、また振動の激しい場所に本機を置かないでください。落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因になります。

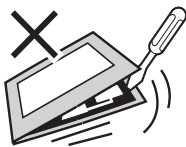
■重いものを置かない

本機の上に乗ったり、重いものを置かないでください。故障の原因となることがあります。

■温度が高すぎる場所や低すぎる場所に置かない

暑い場所（４０℃以上）や寒い場所（５℃以下）に本機を置かないでください。また、温度変化の激しい場所に置かないでください。本体や部品に悪影響を与え、故障の原因になります。

■分解しない

本機を分解したり改造しないでください。発熱・発火・感電・けが等の原因となります。一度でも本機を分解した場合は、保証が無効となりますのでご注意ください。

■お手入れに有機溶剤を使わない

本機をお手入れする際に、アルコールなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。変色・変質する恐れがあります。

■水に濡らさない

水や液体の入ったコップや花びんを本機の近くに置かないでください。水や液体に濡れると、故障の原因となります。

■お手入れのときはUSBコネクタを取り外す

お手入れのときは、USBコネクタをパソコンのUSBポートから取り外してください。感電の原因となることがあります。

■動作中に金属を載せない

本機を使用しているときに、本機の上に金属性のものを載せないでください。誤作動や故障の原因となります。

■FAVOペンについて

- 付属のFAVOペンで固いものを叩かないでください。故障の原因になります。

- FAVOペンは精密機械です。汚れた手や、異物、ほこり等がある場所で使用しないでください。ペン内部に異物が入ると故障の原因になります。

- 小さなお子様がFAVOペンや替え芯などを口の中に入れないようにご注意ください。芯やサイドスイッチなどのカバーが抜けて飲み込んだり、またFAVOペンが故障する恐れがあります。

目の健康のため、以下のことにご注意ください

- 本機をお使いになるときは、必ず部屋を明るくし、パソコンの画面から十分に顔を離してお使いください。
- 長時間本機をお使いになるときは、適度に休憩をお取りください。

免責事項について

- 火災や地震、第三者による事故、お客様の故意または過失、誤用その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機の使用や使用不能から生ずる付随的な損害(事業利益の損失、事業の中断、データの変化や消失など)に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書で説明している以外の使い方によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 他の接続機器、または当社製以外のソフトウェアとの組み合わせによる誤作動から生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

製品の保証についてのお願い

保証規定をよくお読みになり、お買い上げから一年間は保証書を保管してください。保証書に販売店による記入がない場合は、直ちに販売店にお申し出になるか、ご購入時の領収証（またはその写し）を保証書に添付して保管してください。保証書に、販売店による記入も領収証の添付もない場合は、保証書が無効になります。

電波障害自主規制等について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受像器に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

商標について

- Wacom、Wacom ロゴ、及び FAVO は株式会社ワコムの登録商標です。
- Windows は米国マイクロソフト社の米国及びその他の国における登録商標です。
- Macintosh は米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
- その他の製品名などは、一般的に各社の商標または登録商標です。

ご注意

①付属のタブレットドライバの著作権は、株式会社ワコムにあります。
②タブレットドライバ及び本書の内容の一部または全部を、無断で複製、転載することは禁止されています。
③タブレットドライバ及び本機の仕様、及び本書の内容は、将来予告なしに変更することがあります。
④お使いの OS やパソコンの設定等によって操作や表示画面が異なる場合があります。

初めてお使いになるときの準備

本機をお買い上げの後に初めてお使いになるときは、Step1 ～ 3 の順番で準備を行ってください。

Step1　箱を開けて、本体と付属品がすべて揃っていることを確認する
Step2　付属のタブレットドライバをパソコンにインストールする
Step3　付属のアプリケーションソフトをパソコンにインストールする

Step 1 ● 箱の中身を確認する

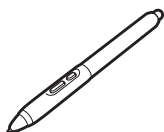
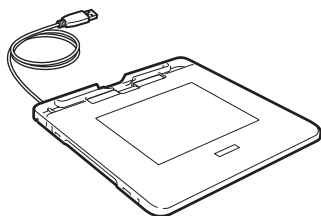
本体と付属品がすべて揃っていることをご確認ください。万一足りないものがあるときは、お買い上げの販売店、またはワコムカスタマーサポートセンター(裏表紙)にご連絡ください。

お買い上げの商品によって付属品の構成は異なります。
お持ちの商品名をご確認の上、付属品を確認してください。

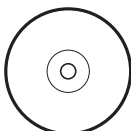
FAVO 標準モデルの付属品

■ FAVO タブレット（本体）

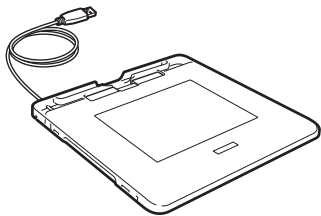
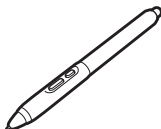
■ FAVO ペン（以下「ペン」と呼びます）

■ FAVO マウス（以下「マウス」と呼びます）

■ ペンスタンド

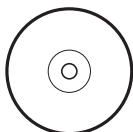
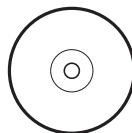
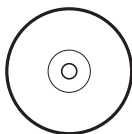
■ タブレットドライバ CD-ROM（付属アプリケーションソフト収録）

■ ユーザーズガイド(本書)
■ アプリケーションソフトインストールガイド
■ 保証書

ペンの替え芯、マウス裏面のシートは、インターネットの「ワコムストア」でお求めになれます。詳しくは裏表紙をご覧ください。

FAVO PhotoShop Elements plus モデルの付属品

■ FAVO タブレット（本体）

■ FAVO ペン
（以下「ペン」と呼びます）

■ FAVO マウス
（以下「マウス」と呼びます）

■ ペンスタンド

■ タブレットドライバ
CD-ROM
（付属アプリケーションソフト収録）

■ アプリケーションソフト CD-ROM
(Photoshop Elements 5.0(Win)
収録）

■ アプリケーションソフト CD-ROM
(Photoshop Elements 4.0(Mac) 収録）

■ ユーザーズガイド(本書)
■ アプリケーションソフトインストールガイド
■ アプリケーションソフトインストールガイド
(Photoshop Elements)
■保証書

ペンの替え芯、マウス裏面のシートは、インターネットの「ワコムストア」でお求めになれます。詳しくは裏表紙をご覧ください。

本体各部のなまえとはたらき

USBコネクタ
パソコンのUSBポートに接続します。

ホイール
画面のスクロールが行えます。

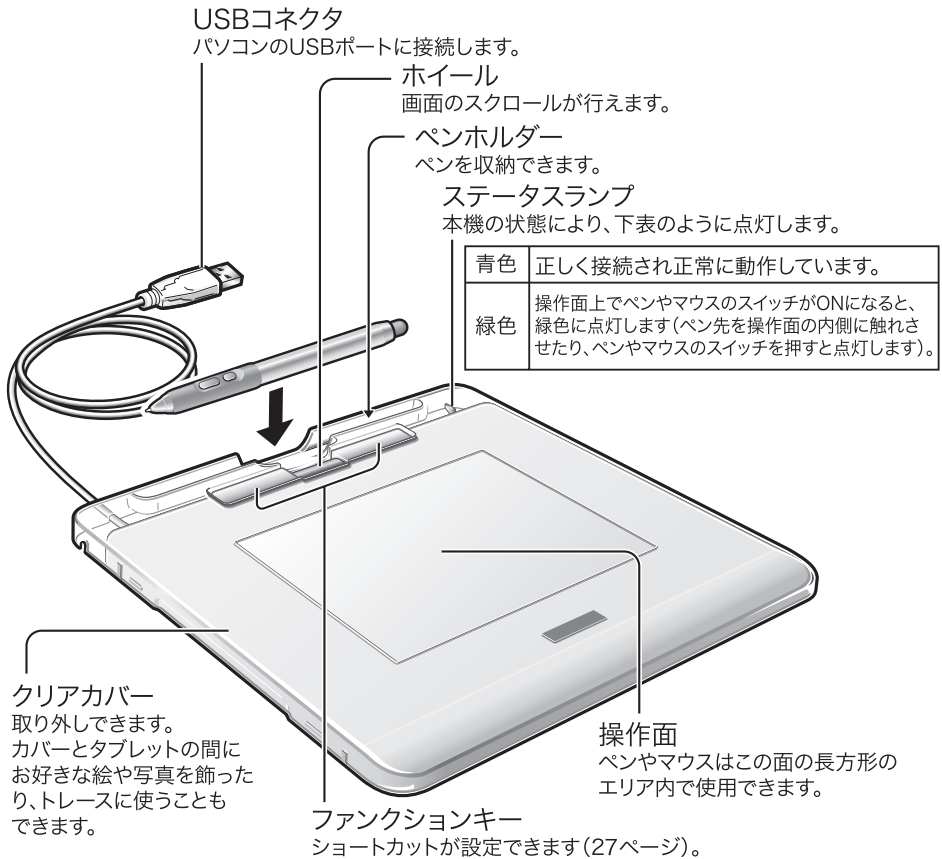
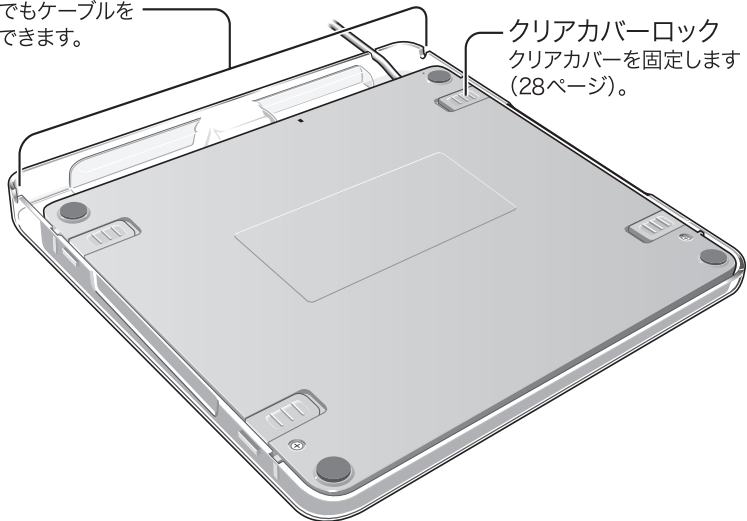
ペンホルダー
ペンを収納できます。

ステータスランプ
本機の状態により、下表のように点灯します。

青色	正しく接続され正常に動作しています。
緑色	操作面上でペンやマウスのスイッチがONになると、緑色に点灯します（ペン先を操作面の内側に触れさせたり、ペンやマウスのスイッチを押すと点灯します）。

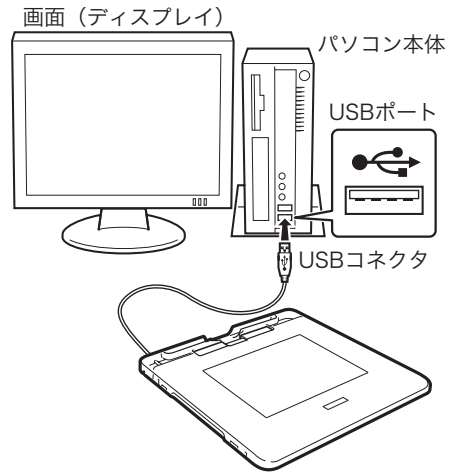
クリアカバー
取り外しできます。
カバーとタブレットの間にお好きな絵や写真を飾ったり、トレースに使うこともできます。

操作面
ペンやマウスはこの面の長方形のエリア内で使用できます。

ファンクションキー
ショートカットが設定できます（27ページ）。

右図のようにパソコンと接続します。

USB コネクタをパソコンの USB ポートに接続します。

USB コネクタはパソコン本体の USB ポートにつなぐ

USB コネクタは必ずパソコン本体の USB ポートにつないでください。ディスプレイやキーボードの USB コネクタにつなぐと、本機が正常に動作しない場合があります。

Step 2 ●タブレットドライバをパソコンにインストールする

初めてお使いになるときは、付属のタブレットドライバ CD-ROM をパソコンに入れ、タブレットドライバのインストールを行ってください。

タブレットドライバとは
お使いのパソコンに本機を認識させるためのソフトウェアです。
タブレットドライバがインストールされていなくてもパソコンに本機をつなぐと、ペンやマウスに合わせてポインタが動きます。一見操作できるようにも見えますが、タブレットドライバがインストールされていないと本機は正常に動作しません。

1 パソコンを起動します。

- ワコムのペンタブレットをすでにお持ちで、同じパソコンにそのタブレットドライバがインストールされている場合は、本機に付属しているタブレットドライバをインストールする前に古いドライバを削除してください。削除の方法は、該当するドライバの取扱説明書をご覧ください。
- 起動中のソフトウェアがある場合は終了させてください。

2 本機の USB コネクタをパソコンの USB ポートにつなぎます。

- 接続のしかたは、12 ページのイラストをご覧ください。
- ステータスランプが青色に点灯します。

お使いのパソコンや OS のバージョンによって、この後の操作は異なります。
お使いのバージョンをお確かめの上、次のページに進んでください。

・Windows Vista/XP/2000 をお使いの方は
……………………次ページからの操作を行ってください。

・Mac OS X（10.3 以降）をお使いの方は
…………………………16 ページに進んでください。

Windows Vista/XP/2000 をお使いの方は

1 タブレットドライバCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れます。

・インストール画面（手順 2 の画面）が表示されます。

インストール画面が表示されないときは
CD-ROM アイコンをダブルクリック、または CD-ROM ドライブを開いて「Install.exe」（または「Install」）をダブルクリックしてください。

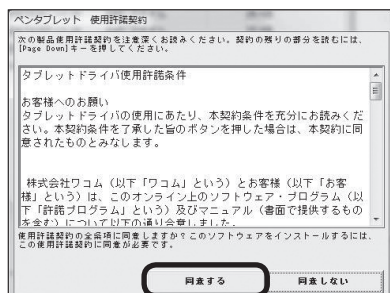
・「自動再生」が表示される場合があります。「プログラムのインストール / 実行」をクリックしてください。
・「ユーザーアカウント制御」が表示される場合があります。「続行」または「許可」をクリックしてください。

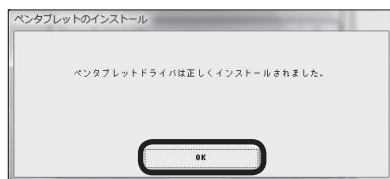
2 「タブレットのインストール」をクリックします。

・インストールの準備が始まります。しばらくお待ちください。

「タブレットを接続する」画面が表示されたときは
タブレットがパソコンに接続されていないときは、接続を促すメッセージが表示されます。12 ページを参考にタブレットをパソコンにつなぎ、「次へ」をクリックしてください。

3 使用許諾契約を確認し、「同意する」をクリックします。

・タブレットドライバのインストールが始まります。しばらくお待ちください。

4 右の画面が表示されたら、「OK」をクリックします。

・タブレットドライバのインストールが完了し、「今すぐ WACOM CLUB にご登録を!」という画面が表示されます。

WACOM CLUB について

WACOM CLUB はインターネット上でのワコムペンタブレットユーザ様の会員サービスです。詳しくは、以下のホームページをご覧ください。

http://tablet.wacom.co.jp/wacomclub/

WACOM CLUB に登録するときは

「会員登録」をクリックし、画面の指示に従って登録します。

登録しないときは

「次へ」をクリックします。
「基本的な使い方」画面が表示されます。本機の基本的な操作を知りたいときは、知りたい操作をクリックしてください。

「基本的な使い方」画面を終了するときは、をクリックします。

5 インストール画面に戻ったら、「テクニカルノート」をクリックします。

- ソフトウェアに関する最新情報を確認してください。
- Windows 画面の「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」（または「プログラム」）→「タブレット」→「お読みください」の順にクリックして、確認することもできます。

6 インストール画面の をクリックします。

- インストール画面が閉じます。これでインストールはすべて終了しました。

7 CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。

タブレットドライバをパソコンからアンインストールするときは以下の手順で行ってください（Windows Vista/XP/2000 とも共通です）。

※Windows Vista/XP/2000をお使いの方で、システム管理者（administrator、または管理者アカウント）を設定している場合は、管理者のユーザ名でWindows を起動し削除を行ってください。

1. Windows 画面の「スタート」ボタン→「コントロールパネル」の順にクリックして、コントロールパネルを開きます。
2. 「プログラムと機能」または「プログラム（アプリケーション）の追加と削除」をダブルクリックして開きます。
3. 「タブレット」（または「Pen Tablet」）をクリックします。
4. 「アンインストール」または「削除」をクリックした後、画面に従って削除を完了します。
5. パソコンを再起動します。
   - タブレットドライバがパソコンから削除されます。

Mac OS X（10.3 以降）をお使いの方は

1 **タブレットドライバ CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブに入れます。**

・インストール画面（手順 **2** の画面）が表示されます。

📖 **インストール画面が表示されないときは**
Macintosh 画面の「TABLET CD」をダブルクリックして開き、「インストール」をダブルクリックしてください。

2 **「タブレットのインストール」をクリックします。**

📖 **「タブレットを接続する」画面が表示されたときは**
タブレットがパソコンに接続されていないときは、接続を促すメッセージが表示されます。12 ページを参考にタブレットをパソコンにつなぎ、「次へ」をクリックしてください。

3 **「続ける」をクリックします。**

・「ようこそ Wacom Tablet インストールへ」画面が表示されます。

4 **「続ける」をクリックします。**

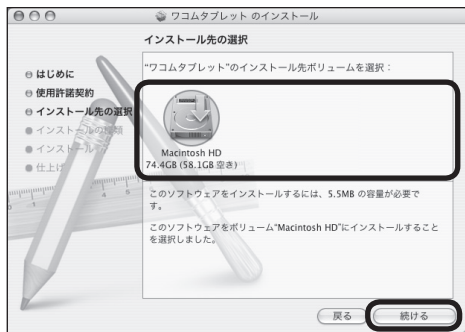
5 **使用許諾契約を確認し、「続ける」をクリックします。**

・確認メッセージが表示されます。

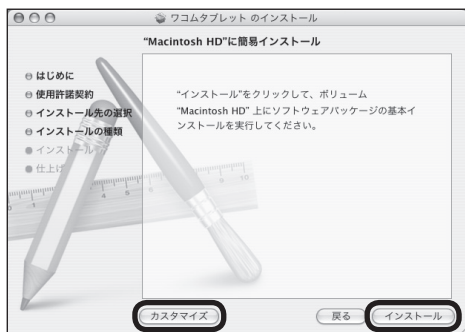
6 **「同意します」をクリックします。**

📖 「同意しません」をクリックするとインストールは中止されます。

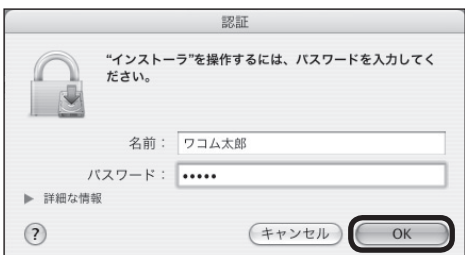
7 インストール先を確認し、「続ける」をクリックします。

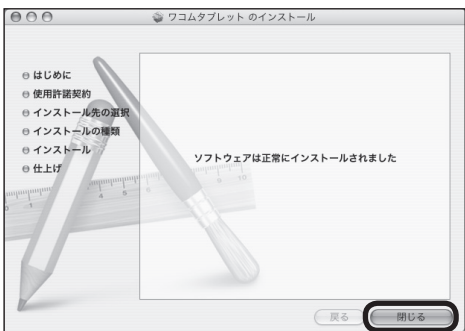
インストール先を変えるときは
インストールしたいボリューム（ディスク）を選んでクリックします。

8 「インストール」をクリックします。

・タブレットドライバのファイル一式がインストールされます（簡易インストール）。

ファイルを選んでインストールするときは
「カスタマイズ」をクリックするとインストールするファイルを選ぶことができます。元に戻すときは、「簡易インストール」をクリックします。

9 パスワードを入力し、「OK」をクリックします。

・インストールが始まります。しばらくお待ちください。

パスワードとは
Macintosh 用のログインパスワードです。

10 右の画面が表示されたら、「閉じる」をクリックします。

・タブレットドライバのインストールが完了し、「今すぐ WACOM CLUB にご登録を!」という画面が表示されます。

WACOM CLUB について

WACOM CLUB はインターネット上でのワコムペンタブレットユーザ様の会員サービスです。詳しくは、以下のホームページをご覧ください。

http://tablet.wacom.co.jp/wacomclub/

WACOM CLUB に登録するときは

「会員登録」をクリックし、画面の指示に従って登録します。

登録しないときは

「次へ」をクリックします。

「基本的な使い方」画面が表示されます。本機の基本的な操作を知りたいときは、知りたい操作をクリックしてください。

「基本的な使い方」画面を終了するときは、をクリックします。

11 インストール画面に戻ったら、「テクニカルノート」をクリックします。

- ソフトウェアに関する最新情報を確認してください。
- 「移動」メニューの「アプリケーション」をクリックし、次に「タブレット」→「Read me」の順にダブルクリックして開き確認することもできます。

12 インストール画面のをクリックします。

- インストール画面が閉じます。これでインストールはすべて終了しました。

13 CD-ROM を CD-ROMドライブから取り出します。

タブレットドライバをパソコンからアンインストールするときは
以下の手順で行ってください。

1. 「移動」メニューの「アプリケーション」をクリックし、「タブレット」をダブルクリックして開きます。
2. 「Remove Tablet」をダブルクリックして起動し、「Remove Tablet ソフトウェア」のボタンを選んでクリックします。タブレットドライバと関連ファイルが全て削除されます。
3. パスワードを入力し、「OK」をクリックします。
   ・削除が完了すると画面にメッセージが表示されます。
4. 「OK」をクリックします。

Step 3 ●アプリケーションソフトをパソコンにインストールする

画材のタッチをリアルに再現できるお絵描きソフトや、デジタル写真を加工できる画像ソフトなどを使って本機を使いこなしましょう。
付属の CD-ROM から、お好みのアプリケーションソフトをインストールすることができます。**インストールの方法は、「アプリケーションガイド」をご覧ください。**

- 「Adobe Photoshop Elements 5.0 (Windows)」CD-ROM と「Adobe Photoshop Elements 4.0 (Macintosh)」CD-ROM は FAVO Photoshop Elements Plus モデルに付属しています。
- 付属のソフト以外にも、市販のソフトもお使いになれます。

基本の操作

本機の主な操作は、タブレット本体の操作面上で付属のペンやマウスを使って行います。ここでは本体、ペン、及びマウスの基本的な使いかたについて説明します。

絵の描きかたやデータの保存のしかたについては、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

準備

本機をお使いになる前に、以下の準備を行ってください。

1 お使いのパソコンの電源を入れます。

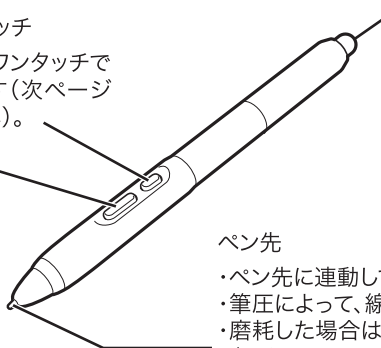
2 パソコンの USB ポートに本機の USB コネクタを接続します。

・ ステータスランプが青色に点灯します。

初めてお使いになるときは、必ずタブレットドライバのインストールを行ってください（インストールの方法は、13 ページをご覧ください）。

ペンの使いかた

付属のペンを使った本機の操作について説明します。

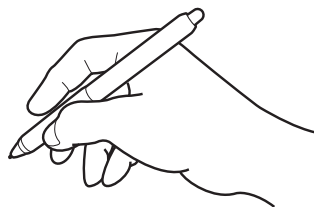
各部のなまえとはたらき

ペンやマウスの詳しい使いかた、楽しく本機を使っていただくための情報については、ワコムホームページの「ペンタブレット活用ガイド」をご覧ください。
http://tablet.wacom.co.jp/technical/

スイッチの機能(お買い上げ時の設定)

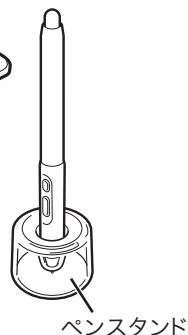
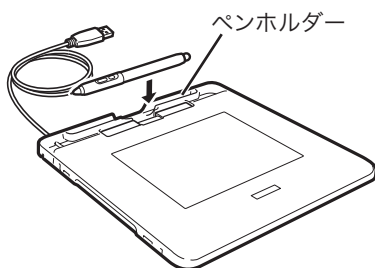
	Windows	Macintosh
サイドスイッチ	右ボタンクリック (23 ページ)	右クリック(control キー + クリック)(23 ページ)
セカンドサイドスイッチ	ダブルクリック (23 ページ)	ダブルクリック (23 ページ)

サイドスイッチ、セカンドサイドスイッチの設定については、31、33 〜 34 ページをご覧ください。

持ちかた・置きかた

使用するときは、通常の鉛筆やペンと同じように持ちます(テールスイッチを使用するときは、逆に持ちます)。

- 誤ってスイッチを押さないようにご注意ください。
- ペン先を使用するときは、テールスイッチに触れないようにしてください。

使わないときは、本体のペンホルダーにセットするか、付属のペンスタンドに立てておきます。

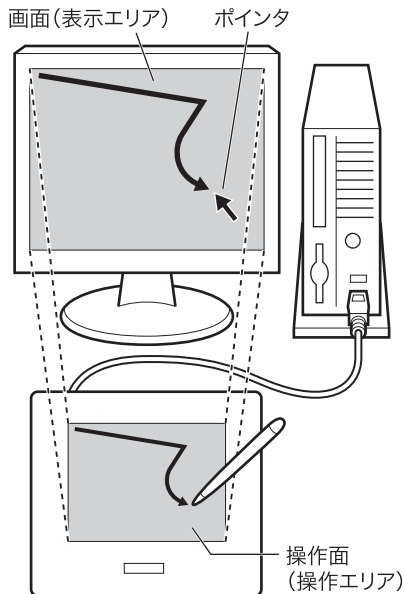
ペンを本体の操作面の上に置いていると、ペン以外の入力装置(通常のマウスなど)が使えません。お使いにならないときは、ペンホルダーにセットするか、ペンスタンドに立ててください。

ペンやマウスの詳しい使いかた、楽しく本機を使っていただくための情報については、ワコムホームページの「ペンタブレット活用ガイド」をご覧ください。

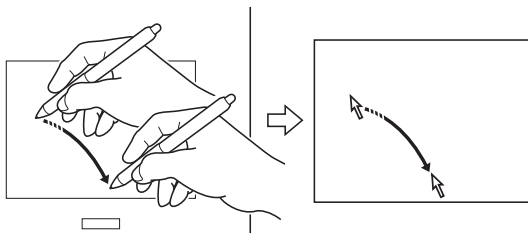
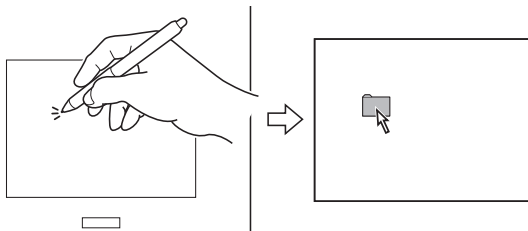
http://tablet.wacom.co.jp/technical/

操作面について

ペンやマウスの動きを検知する操作面上の領域を「操作エリア」、それに対応する画面上の領域を「表示エリア」と呼びます。
表示エリア上のポインタがペン先の位置を表し、ペンの移動に合わせてポインタも移動します。

お買い上げ時の設定

- ペンで操作をするときは、操作エリアと表示エリアは 1:1 で対応します（ペンモード）。
- 操作面全体が操作エリアに、画面全体が表示エリアに設定されています。
- 設定を変更したいときは、29 ～ 38 ページをご覧ください。

ポインタを移動する

操作面の上でペン先を少し浮かせながら動かすと、画面上のポインタが移動します。

画面上のアイコンやフォルダを選択するときは、画面を見ながらペン先を動かし、ポインタをアイコンやフォルダの上に位置づけます。

ペンやマウスの詳しい使いかた、楽しく本機を使っていただくための情報については、ワコムホームページの「ペンタブレット活用ガイド」をご覧ください。
http://tablet.wacom.co.jp/technical/

クリックする

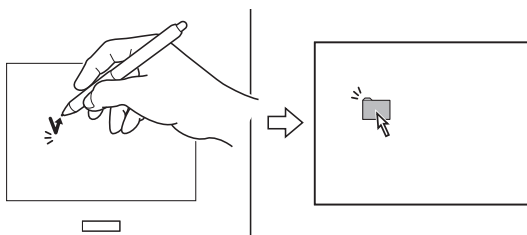
ペン先で操作面を軽く押して、静かに離します。

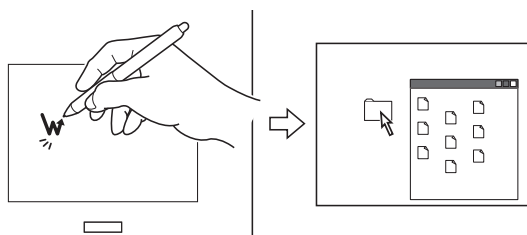
📖 **右ボタンクリック**

Windows の場合：

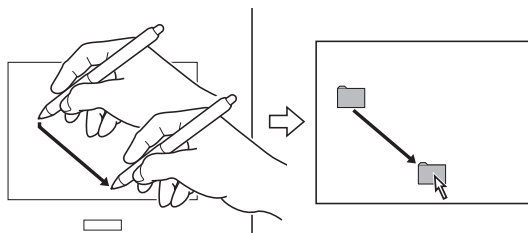
操作面からペン先を少し浮かせてサイドスイッチを押すと、マウスの右ボタンクリックと同じ働きをします（お買い上げ時の設定）。

Macintosh の場合：

操作面からペン先を少し浮かせてサイドスイッチを押すと、[Control]+クリック（マウスの右ボタンクリック）と同じ働きをします（お買い上げ時の設定）。

ダブルクリックする

- 操作面の同じ位置を、2 度続けてペン先で軽く押します。

- 操作面からペン先を少し浮かせて、セカンドサイドスイッチを押します（お買い上げ時の設定）。

ドラッグする

ペン先でアイコンやフォルダを軽く押し、ペン先を操作面から離さずに移動したい場所までペン先を動かします。

ペンやマウスの詳しい使いかた、楽しく本機を使っていただくための情報については、ワコムホームページの「ペンタブレット活用ガイド」をご覧ください。
http://tablet.wacom.co.jp/technical/

絵や文字を描く

付属のアプリケーションソフトや市販のペイントソフトを起動して、ペンで操作面上に絵や文字を描きます。各ソフトの機能に応じて、鉛筆やブラシなどを切り替えてお使いください。

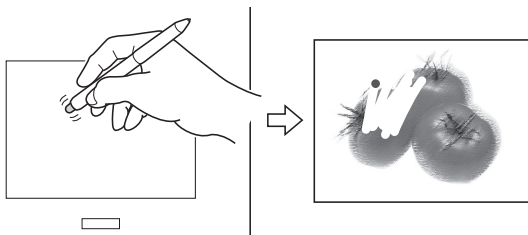
- お買い上げの商品及びお持ちの Windows または Macintosh によってお使いになれるアプリケーションソフトは違いますので、ご確認の上お使いください。
- 付属のアプリケーションソフトのインストールや使いかたについては、「アプリケーションソフトインストールガイド」をご覧ください。
- 市販のペイントソフトのインストールや使いかたについては、ソフトに付属の取扱説明書やヘルプをご覧ください。

筆圧を使う

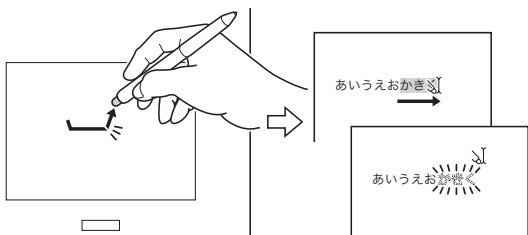
ペン先に加える力（筆圧）の強弱により、線の太さや色の濃淡などを調整することができます（ペンの筆圧機能に対応したアプリケーションソフトのみ）。対応ソフトはホームページでご確認いただけます。
http://tablet.wacom.co.jp/application/

テールスイッチを使う

消しゴム機能

テールスイッチで操作面をなぞると、対応する画面上の絵や手描き文字が、消しゴムで消したように消えます。また筆圧によって、消しゴムの大きさを調整することができます（ペンの消しゴム機能に対応したアプリケーションソフトのみ）。対応ソフトはホームページでご確認いただけます。
http://tablet.wacom.co.jp/application/

テキスト消去機能

（Windows のみ）

テールスイッチでテキストデータの一部分をなぞって選択し、離すと、その部分のテキストが削除されます（テキストデータに対応したアプリケーションソフトのみ）。

ペンやマウスの詳しい使いかた、楽しく本機を使っていただくための情報については、ワコムホームページの「ペンタブレット活用ガイド」をご覧ください。
http://tablet.wacom.co.jp/technical/

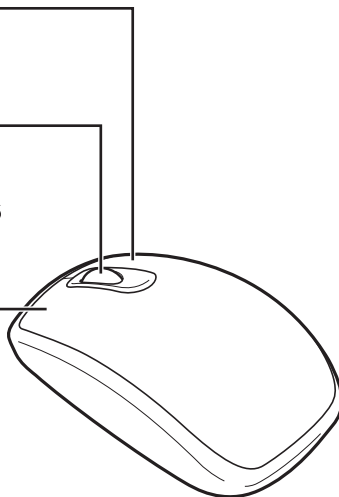
マウスの使いかた

付属のマウスを使った本機の操作について説明します。

各部のなまえとはたらき

右ボタン
設定された機能をワンクリックで使うことができます(下の表をご覧ください)。

中ボタン
・設定された機能をワンクリックで使うことができます(下の表をご覧ください)。
・画面をスクロールすることができます(ホイール機能。26ページをご覧ください)。

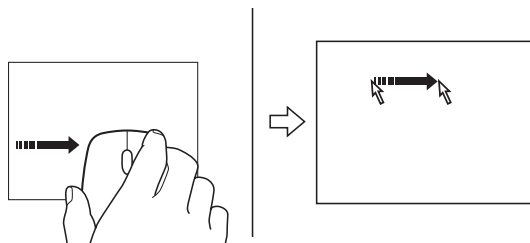
左ボタン
設定された機能をワンクリックで使うことができます(下の表をご覧ください)。

ボタンの機能(お買い上げ時の設定)

	Windows	Macintosh
左ボタン	左ボタンクリック	クリック
中ボタン	中ボタンクリック	ダブルクリック
右ボタン	右ボタンクリック	キーボードの control キー+クリック

ボタン・ホイールの設定については、32 ページをご覧ください。

ペンやマウスの詳しい使いかた、楽しく本機を使っていただくための情報については、ワコムホームページの「ペンタブレット活用ガイド」をご覧ください。
http://tablet.wacom.co.jp/technical/

使いかた

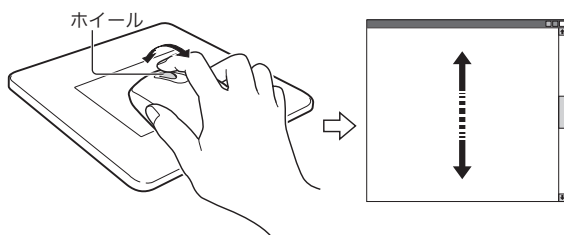
基本的に通常のマウスと同じ使いかたをします。操作面上でマウスを動かし、左右および中ボタンをクリックして操作を行います。

上の図は、マウスモードに設定されている場合です。

マウスを本体の操作面の上に置いていると、マウス以外の入力装置（通常のマウスなど）が使えません。お使いにならないときは、タブレットの横など操作面以外に置いてください。

お買い上げ時の設定

- マウスで操作をするときは、操作面上でマウスが移動した距離と同じだけ画面上のポインタが動きます。操作エリアと表示エリアは 1:1 で対応していません（マウスモード）。
- 操作面全体が操作エリアに、画面全体が表示エリアに設定されています。
- 設定を変更したいときは、30 ～ 38 ページをご覧ください。

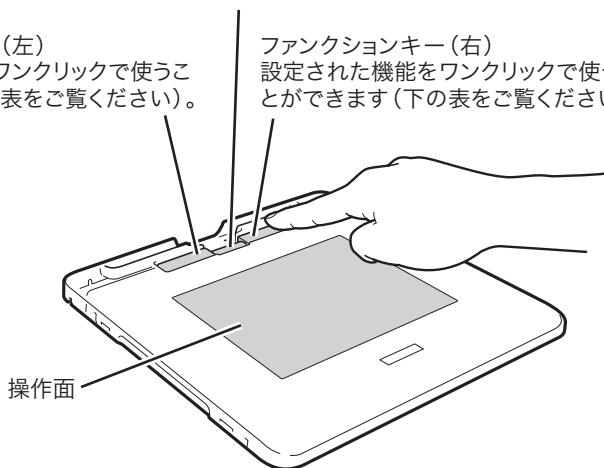
画面をスクロールする

ホイールを回すと、ウィンドウが上下にスクロールします（ウィンドウに続きがある場合のみ）。

ホイール 1 回転につき 3 行スクロールします（お買い上げ時の設定）。設定を変更したいときは、32 ページをご覧ください。

ペンやマウスの詳しい使いかた、楽しく本機を使っていただくための情報については、ワコムホームページの「ペンタブレット活用ガイド」をご覧ください。
http://tablet.wacom.co.jp/technical/

ファンクションキー・ホイールの使いかた

本機には、ショートカットなどの機能を登録できるファンクションキーと、画面をスクロールできるホイールがついています。
ファンクションキーによく使う機能を登録しておくと、ワンクリックで別の作業を行うことができ、作業効率のアップに役立ちます。

各部のなまえとはたらき

ファンクションキーの機能（お買い上げ時の設定）

	Windows・Macintosh 共通
ファンクションキー（左）	インターネットブラウザの「戻る」（一つ前のページに戻ります）機能が設定されています。
ファンクションキー（右）	インターネットブラウザの「進む」（「戻る」で切り換わる前に表示されていたページが開きます）機能が設定されています。

ファンクションキーの設定については、39 ページをご覧ください。

ホイールの機能

画面のスクロールが行えます。

本機やペンの詳しい使いかた、楽しく本機を使っていただくための情報については、ワコムホームページの「ペンタブレット活用ガイド」をご覧ください。
http://tablet.wacom.co.jp/technical/

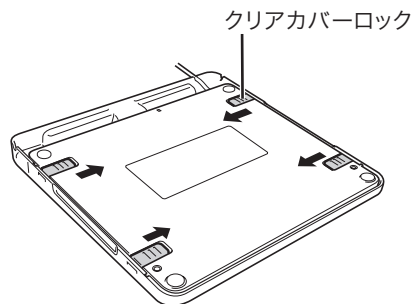
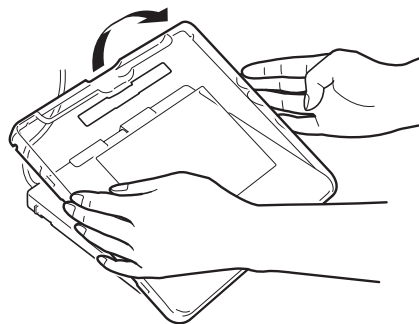
クリアカバーを取り付ける・取り外す

本機のクリアカバーは取り外しができます。
カバーと本体の間にお好きな絵や写真をはさんで飾ったり、操作面内の絵や写真をペンでなぞってトレースすることもできます。

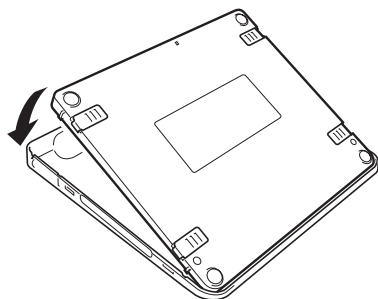
付属のタブレットシートメーカーを使うと、オリジナルのタブレットシートを作ることができます。詳しくは「アプリケーションガイド」をご覧ください。

取り外す

1 本体を裏返して平らな台などに置き、四隅のツメを内側に押してロックを外します。

本体を裏返して置くときは、クリアカバーが傷つかないように、下に柔らかい布などを敷くことをお勧めします。

2 本体を表向きに戻し、図のようにして本体をクリアカバーから取り外します。

取り付ける

1 図のように、本体をクリアカバーにはめ込みます。

2 四隅のツメを外側に押して、クリアカバーをロックします。

○画面やペンの設定を変える

画面やペンの設定を変えたいときは、タブレットドライバのコントロールパネルを呼び出し、各設定を変更します。

設定の変更は、通常のマウス、本機に付属のペン、マウスのどれを使っても行えます。

コントロールパネルを表示する

タブレットドライバのコントロールパネルを呼び出します。

Windows の場合

Windows 画面の「スタート」ボタンをクリックし、「すべてのプログラム」(または「プログラム」) →「タブレット」→「ペンタブレットのプロパティ」の順に選択します。

・「ペンタブレットのプロパティ」画面（コントロールパネル）が表示されます。

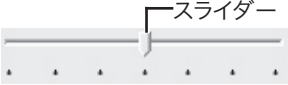
タブレット設定ユーティリティについて
タブレット設定ユーティリティはコントロールパネルの設定を初期化します。ポインタの操作がおかしくなったときなどにお使いください(42 ページ参照)。

Mac OS X（10.3 以降）の場合

「移動」メニュー→「アプリケーション」の順にクリックし、「システム環境設定」→「ペンタブレット」の順にダブルクリックします。

・「ペンタブレット」画面（コントロールパネル）が表示されます。

コントロールパネルと設定方法

コントロールパネルの内容は Windows、Macintosh とも共通です（一部の表示は異なります）。
タブをクリックすると、「ペン」「マウス」「ポップアップメニュー」「タブレット」のコントロールパネルにそれぞれ切り替わります。

ペンのコントロールパネル

コントロールパネルを開いたとき、または「ペン」タブをクリックすると表示されます。

Windows Vista の画面を例にしています。

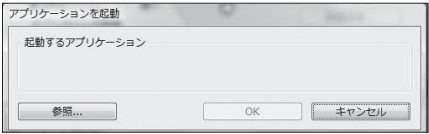
番号	設定項目	内容
1	**消しゴムの感触**	テールスイッチ（消しゴム）の筆圧感知を 7 段階に設定できます。 スライダー スライダーを希望の目盛りまでドラッグしてください。 ・柔らかい： より軽く押して検知することができます。 ・硬い： より強く押して検知することができます。
2	**セカンドサイドスイッチ設定**	スイッチに割り当てられた機能を変更することができます。「▼」をクリックして、表示されるメニューから任意の機能を選択します。 機能の詳細は「スイッチとキーの設定」（33 ページ）をご覧ください。
3	**サイドスイッチ設定**	
4	**ペン先の感触**	ペン先の筆圧感知を 7 段階に設定できます。スライダーを希望の目盛りまでドラッグしてください。 ・柔らかい： より軽く押して検知することができます。 ・硬い： より強く押して検知することができます。
5	**ダブルクリック距離**	ダブルクリックの 1 度目と 2 度目のクリック間の距離を 5 段階に設定できます。スライダーを希望の目盛りまでドラッグしてください。 ・小さい： より狭い範囲での 2 度のクリックをダブルクリックと認識します。 ・大きい： より広い範囲での 2 度のクリックをダブルクリックと認識します。
6	**クリック音**	ペンでクリックしたとき「クリック音」が鳴るように設定できます。パソコンのスピーカー設定を行った後、□にチェックを付けてください。
7	**座標検出モード ＊**	ペンモードとマウスモードを切り替えます。設定したいモードにチェックを付けてください。 ・ペンモード： 表示エリアと操作エリアが 1:1 で対応します。（絶対座標） ・マウスモード：ペンまたはマウスの動いた距離と同じだけポインタが画面上を移動します。
8	**詳細設定（ペンモード）**	ペンモードの詳細設定ができます。詳しくは「ペンモードの詳細設定」（35 ページ）をご覧ください。
9	**詳細設定（マウスモード）**	マウスモードの詳細設定ができます。詳しくは「マウスモードの詳細設定」（38 ページ）をご覧ください。
10	**標準設定**	クリックすると、全ての設定が標準（お買い上げ時の設定）に戻ります。

＊「ペンモード」「マウスモード」は、ペンとマウスのどちらをお使いの場合でもそれぞれ設定できます。

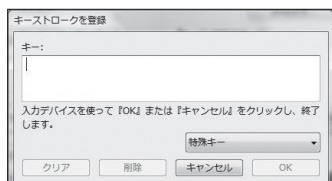
- ペンモードでマウスを使うと、操作エリアと表示エリアは 1:1 で対応します。
- マウスモードでペンを使うと、操作面上でペンが動いた距離と同じだけ画面上のポインタが動きます。

マウスのコントロールパネル

「マウス」タブをクリックすると表示されます。

Windows Vista の画面を例にしています。

番号	設定項目	内容
1	**左ボタン設定**	左 / 中 / 右ボタンに割り当てられた機能を変更することができます。「▼」をクリックして、表示されるメニューから任意の機能を選択します。機能の詳細は「スイッチとキーの設定」(33 ページ)をご覧ください。
2	**右ボタン設定**	
3	**中ボタン設定**	
4	**ホイールの機能**	スクロール機能の設定ができます。使いたい機能にチェックを付けてください。 ・ホイールを使わない:スクロールはできなくなります。 ・スクロールする行数:ホイールの 1 回転(ピッチ)で設定された行数をスクロールします(お買い上げ時には 3 行に設定されています)。項目右の枠で「▲」「▼」をクリックして行数を設定してください。 ・ページ単位でスクロール:ホイールの 1 回転で設定されたページ数をスクロールします(お買い上げ時には 1 ページに設定されています)。項目右の枠で「▲」「▼」をクリックしてページ数を設定してください。
5	**詳細設定 (ペンモード)**	ペンモードの詳細設定ができます。詳しくは「ペンモードの詳細設定」(35 ページ)をご覧ください。
6	**詳細設定 (マウスモード)**	マウスモードの詳細設定ができます。詳しくは「マウスモードの詳細設定」(38 ページ)をご覧ください。
7	**標準設定**	クリックすると、全ての設定が標準(お買い上げ時の設定)に戻ります。

スイッチとキーの設定

機能名	機能
クリック	通常のマウスのボタンクリックと同じ働きをします。
右ボタンクリック	
中ボタンクリック	
Tablet PC の設定に従う ※サイドスイッチのみ割り当てられます	スイッチに割り当てられた機能は、お使いの Tablet PC での設定が優先されます。
第4ボタンクリック（戻る）	マウスの第 4 ボタンと同じ働きをします。 Windows ではインターネットブラウザの「戻る」機能が設定されます。
第5ボタンクリック（進む）	マウスの第 5 ボタンと同じ働きをします。 Windows ではインターネットブラウザの「進む」機能が設定されます。
ダブルクリック	ワンタッチでダブルクリックの働きをします。
クリックロック	ワンタッチでマウスの左ボタンを押し続ける働きをします。ドラッグするときに便利です。解除するときはスイッチ（またはキー）を押すかペン先でクリックします。
キーストローク...	設定したキーの入力と同じ働きをします。一つのキー（文字キー、ファンクションキー、リターンキーなど）、また Shift、Alt、Ctrl キーを組み合わせた入力も可能です（Shift、Alt、Ctrl キーを設定する場合は、必ず文字キーと組み合わせてください）。 例）「Ctrl」キーと「C」キーを組み合わせて、コピー機能をワンクリックで使えるようにする。 選択すると下の画面が表示されますので、任意のキーの組み合わせを入力し「OK」をクリックしてください。 キーストロークを登録 キー: 入力デバイスを使って『OK』または『キャンセル』をクリックし、終了します。 特殊キー クリア 削除 キャンセル OK
修飾キー… ■ **Windows の場合** ※ Shift、Alt、Ctrl キーの代わりをします。 ■ **Macintosh の場合** ※ shift、option、⌘、control キーの代わりをします。	ワンタッチで、左のキーのどれか、または全部を同時に押す働きをします。 選択すると下の画面が表示されますので、任意のキーにチェックを付け「OK」をクリックしてください。 Shift、Alt、Ctrlキーの登録 Shift Alt Ctrl クリック キャンセル OK

機能名	機能
筆圧一定 ※ サイドスイッチ、セカンドサイドスイッチのみ表示されます。	スイッチが押されている間、筆圧を一定に保ちます。同じ太さの線を引くときなどに便利です。
ペン⇔マウスモード	ワンタッチでペンモードとマウスモードを切り替えます。 ・ペンモード：（絶対座標）　表示エリアと操作エリアが 1:1 で対応します。 ・マウスモード：ペンの動いた距離と同じだけポインタが画面上を移動します。 ※初めて設定したときは、ペンモードまたはマウスモードの詳細画面が表示され、ポインタの速度等を設定することができます。
ポップアップメニュー	ワンタッチであらかじめ登録されたポップアップメニューを呼び出すことができます。メニューの内容はポップアップメニューのコントロールパネルで設定します（40 ページ）。
消しゴム	ペン先で消しゴム機能が使えます。
開く／起動...	ワンタッチで任意のアプリケーションやファイルを開くことができます。 選択すると下の画面が表示されますので、「参照」をクリックして任意のアプリケーションやファイルを選択し「起動するアプリケーション」欄に表示させたら「OK」をクリックしてください。 アプリケーションを起動 起動するアプリケーション 参照...　OK　キャンセル
無効	スイッチ、キーを使えなくします。
標準設定	クリックすると、全ての設定が標準（お買い上げ時の設定）に戻ります。

「クリックロック」「キーストローク...」「Shift、Alt、Ctrl キー...」「筆圧一定」に設定したとき

スイッチとペン先を同時に押すと、スイッチが働かないことがあります。この場合は、ペン先を浮かせながらスイッチを押してください（中指の先を操作面につけながらペン先を浮かせると、安定してスイッチを押すことができます）。

ペンモードの詳細設定

お買い上げ時の設定では、操作面全体が操作エリア、画面全体が表示エリアに設定されています。お使いのモニタやアプリケーションソフトに合わせて、この設定を変更することができます。

詳細設定画面の表示

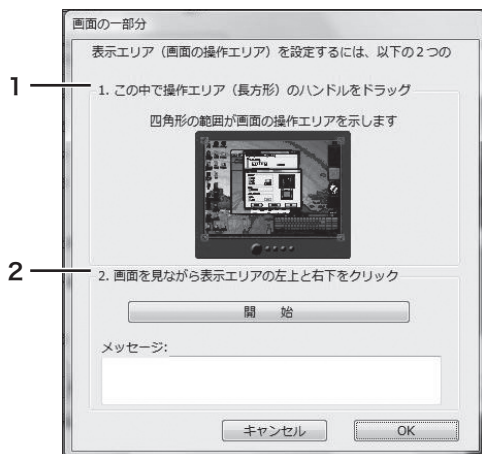
ペンまたはマウスのコントロールパネルで、「ペンモード」右の「詳細設定」をクリックすると、詳細設定画面が表示されます。

番号	設定項目	内容
1	**表示エリア**	画面上の表示エリアの設定を変更できます。任意の設定にチェックを付けてください。 ・全画面：パソコン画面全体を表示エリアに設定します（お買い上げ時の設定）。 ・モニタ：パソコンに複数のディスプレイを接続しているとき、表示エリアにするディスプレイを選ぶことができます。右枠の「▲」「▼」をクリックしてディスプレイの番号を選んでください。 ・一部分：ディスプレイ画面の一部分を表示エリアに設定します。「一部分」にチェックを付けた後、「設定...」をクリックし、表示エリアを任意に設定してください（「画面の一部を表示エリアに設定する」(36 ページ)をご覧ください)。 マルチモニタをお使いの場合は「マルチモニタに操作エリアを割り付ける」(38 ページ)をご覧ください。
2	**縦横比**	操作エリアと表示エリアの縦横比を同じにするかどうか設定します。 ・縦横比を同じにするときは…… 「縦横比を保持」にチェックを付けます。操作エリアを設定すると、表示エリアも自動的に同じ縦横比で設定されます。 ・縦横比を変えるときは…… 「縦横比を保持」のチェックを外します。操作エリアと表示エリアを個別に設定できます。縦横比が異なる場合は、操作エリアに描いたものより縦長、または横長な画像が表示エリアに表示されます。

番号	設定項目	内容
3	**タブレット操作エリア**	操作面上の操作エリアの設定を変更できます。任意の設定にチェックを付けてください。 ・最大：　操作面全体を操作エリアに設定します（お買い上げ時の設定）。 ・一部分：操作面の一部分を操作エリアに設定します。「一部分」にチェックを付けた後、「設定…」をクリックし、操作エリアを任意に設定してください（「操作面の一部を操作エリアに設定する」（37ページ）をご覧ください）。
4	**標準設定**	クリックすると、全ての設定が標準（お買い上げ時の設定）に戻ります。

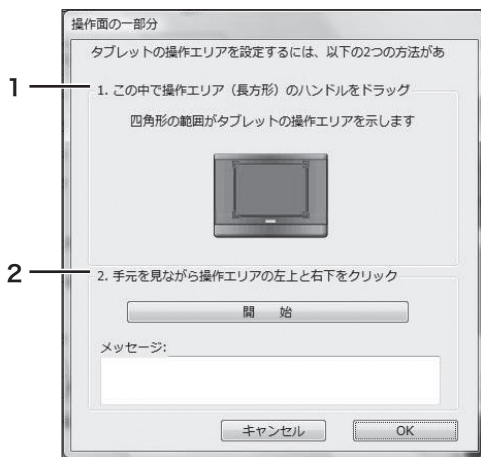
画面の一部を表示エリアに設定する

指定した画面の一部分を表示エリアに設定できます。

「ペンモードの詳細設定」画面で「表示エリア」を「一部分」にし「設定...」をクリックすると、次の画面が表示されます。

1または2の方法で、表示エリアを設定します。

番号	設定項目	内容
1	**1. この中で表示エリア（長方形）のハンドルをドラッグ**	イラストの画面上の赤色の枠が表示エリアを表します。 ・四隅の□をドラッグして、枠の大きさを調整できます。 ・枠をドラッグして、表示エリアの位置を決めます。 ・決定したら「OK」をクリックします。
2	**2. 画面を見ながら表示エリアの左上と右下をクリック**	「開始」をクリックします。メッセージに従って直接画面をクリックし、表示エリアを指定します。決定したら「OK」をクリックします。 メッセージボックスに表示されるメッセージは、必ずお読みの上設定を行ってください。

操作面の一部を操作エリアに設定する

指定した操作面の一部分を操作エリアに設定できます。
「ペンモードの詳細設定」画面で「タブレット操作エリア」を「一部分」にし「設定…」をクリックすると、次の画面が表示されます。

1 または 2 の方法で、操作エリアを設定します。

番号	設定項目	内容
1	**1. この中で操作エリア（長方形）のハンドルをドラッグ**	イラストの操作面上の赤色の枠が操作エリアを表します。 ・四隅の□をドラッグして、枠の大きさを調整できます。 ・枠をドラッグして、操作エリアの位置を決めます。 ・決定したら「OK」をクリックします。
2	**2. 手元を見ながら操作エリアの左上と右下をクリック**	「開始」をクリックします。メッセージに従ってペンで直接本機の操作面上をクリックし、操作エリアを指定します。 決定したら「OK」をクリックします。 メッセージボックスに表示されるメッセージは、必ずお読みの上設定を行ってください。

画面やペンの設定を変える

マルチモニタに操作エリアを割り付ける

一台のパソコンで複数のディスプレイを同時に使っている(マルチモニタ)場合は、パソコンのディスプレイの設定に合わせて操作エリアが割り付けられます。

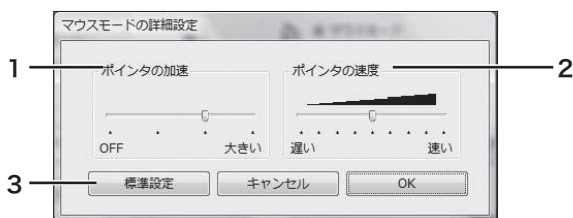
マルチモニタの設定は、ご使用のパソコンによってはうまく機能しない場合がありますのでご了承ください。

お使いのディスプレイでマルチモニタを設定し、続いて操作エリアを割り付けてください。

- **拡張モニタモードの場合**：
  全てのディスプレイを一つの大きなディスプレイと見なして、操作エリアが割り付けられます。
- **ミラーモードの場合**：
  全てのディスプレイの画面に操作エリアが割り付けられ、それぞれの画面でポインタが表示されます。

マルチモニタの設定、使いかたについては、お使いのパソコンやOSの取扱説明書をご覧ください。

マウスモードの詳細設定

ポインタの速度を調整することができます。
コントロールパネル(ペンまたはマウス)の「マウスモード」右の「詳細設定...」をクリックすると、次の画面が表示されます。

番号	設定項目	内容
1	**ポインタの加速**	ポインタの移動距離をスピードに応じて変化させます。 スライダーを希望の目盛りまでドラッグしてください。 ・OFF：ポインタの加速幅をより小さく設定します（「OFF」にすると、ポインタは加速されません)。 ・大きい：ポインタの加速幅をより大きく設定します。
2	**ポインタの速度**	ポインタの速度を9段階に設定できます。 スライダーを希望の目盛りまでドラッグしてください。 ・遅い：ポインタの速度をより遅く設定します。 ・速い：ポインタの速度をより速く設定します。
3	**標準設定**	クリックすると、全ての設定が標準(お買い上げ時の設定)に戻ります。

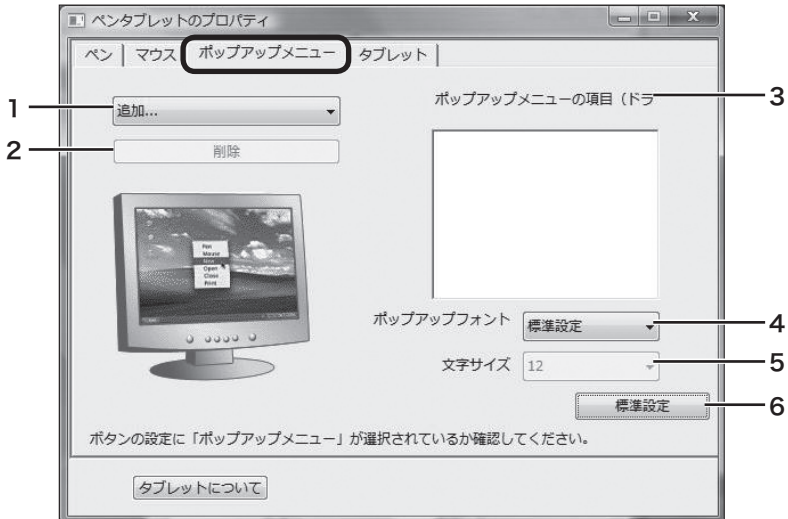
タブレットのコントロールパネル

「タブレット」タブをクリックすると表示されます。

Windows Vista の画面を例にしています。

番号	設定項目	内容
1	**ファンクションキー（左）**	ファンクションキー（左 / 右）に割り当てられた機能を変更することができます。「▼」をクリックして、表示されるメニューから任意の機能を選択します。 機能の詳細は「スイッチとキーの設定」(33 ページ) をご覧ください。
2	**ファンクションキー（右）**	
3	**ホイールの機能**	本体のホイールの動作設定を変更できます。 ・ホイールを使わない：　ホイールの機能を停止するときクリックします。 ・スクロールする行数：　初期状態では 3 行に設定されています。変更するときは、右端の「行数」で数値を設定します。 ・ページ単位でスクロール：1 ページずつスクロールしたいときクリックします。
4	**標準設定**	クリックすると、全ての設定が標準（お買い上げ時の設定）に戻ります。

ポップアップメニューのコントロールパネル

スイッチやボタンの機能に「ポップアップメニュー」を設定すると、ワンタッチであらかじめ登録しておいたポップアップメニューを使うことができます。
「ポップアップメニュー」タブをクリックすると、下のコントロールパネルが表示されます。

Windows Vista の画面を例にしています。

番号	設定項目	内容
1	**編集内容**	ポップアップメニューにキーストロークやアプリケーション、またはファイルを登録します（登録されたキーストロークやアプリケーションが「ポップアップメニューの項目」に表示されます）。 入力画面と入力内容については、33 ～ 34 ページをご覧ください。
2	**削除**	ポップアップメニューに登録済みの項目を削除します。 「ポップアップメニューの項目」から削除したい項目をクリックし、「削除」をクリックしてください。
3	**ポップアップメニューの項目**	ポップアップメニューに登録されたキーストロークやアプリケーションソフトが表示されます。 順番を並べ替えるときは、移動したい位置へ項目をドラッグします。
4	**ポップアップフォント**	ポップアップメニューのフォントと文字サイズを設定できます。
5	**文字サイズ**	
6	**標準設定**	クリックすると、全ての設定が標準（お買い上げ時の設定）に戻ります。

故障かな？と思ったら

本機の動作がおかしいときは、以下の表で現象と対処法を確認してください。ここに書かれている対処法を行っても状態が回復しないときは、ワコムカスタマーサポートセンター（裏表紙）にお問い合わせください。

本機を分解したり改造しないでください。発熱・発火・感電・けが等の原因となります。一度でも本機を分解した場合は、保証が無効となりますのでご注意ください。

Windows・Macintosh 共通のトラブル

現象	対処法	参照
ペン先、テールスイッチが少し触れただけで、または触れる前にクリック機能が働く	・ペンのコントロールパネルで「ペン先の感触」をより「硬い」に設定してください。 ・ペン先の穴に、汚れやゴミが付いていないか、ペン芯を抜いて確認してください。 2～3度ペン芯の抜き差しを繰り返して、現象が回復するようであれば、ペン先の穴に汚れやゴミが付いている可能性があります。ペン先の穴の汚れやゴミを除去してください。 ・ペン先を操作面に近づけただけでステータスランプが緑色に点灯するときは、ペンまたはタブレットの故障が考えられます。ワコムカスタマーサポートセンターにご連絡ください。	31 ページ 46 ページ 裏表紙
ペン先を強く押さないとクリックできない	ペンのコントロールパネルで「ペン先の感触」をより「柔らかい」に設定してください。	31 ページ
ペン先、サイドスイッチ、テールスイッチが働かない	・ペンのコントロールパネルでサイドスイッチの設定が「無効」になっていないか確認してください。 ・ペン先やサイドスイッチ、テールスイッチを押したときステータスランプが緑色に点灯することを確認してください。点灯しなければ、ペンまたはタブレットの故障が考えられます。ワコムカスタマーサポートセンターにご連絡ください。	34 ページ 裏表紙

現象	対処法	参照
ペン先でダブルクリックができない	・できるだけ同じ位置ですばやく 2 度クリックしてください。 ・ペンのコントロールパネルで「ダブルクリック距離」をより「大きい」に、また「ペン先の感触」をより「柔らかい」に設定してください。 ・通常のマウスのダブルクリックの速度設定を確認してください。速すぎる場合は、より遅く設定してください。	23 ページ 31 ページ –
	以上の対処で解決できない場合は、サイドスイッチ、セカンドサイドスイッチの設定を「ダブルクリック」にすると、ワンタッチでダブルクリックができます。	31 ページ
筆圧機能、消しゴム機能が使えない	・ご使用のソフトウェアが筆圧機能、消しゴム機能に対応しているか、ソフトウェアに付属の説明書等でご確認ください（ソフトウェアによっては、設定変更が必要な場合があります）。 ・タブレットドライバが正しくインストールされていない可能性があります。再度インストールを行ってください。	– 12 ～ 19 ページ
タブレットをつないでいると、通常のマウスでポインタを動かせない	ペンやマウスを操作面上に置くと、他のツール（通常のマウスなど）でポインタを動かせなくなります。他のツールを使うときは、ペンはペンスタンドなどに、マウスはタブレットの横に置いてください。	21、26 ページ
・ポインタを思い通りの場所に動かせない ・ポインタの位置からずれて描画される ・全く描画されない	・ペンまたはマウスのコントロールパネルで「標準設定」をクリックしてお買い上げの時の設定に戻してください。 ・上の方法で回復しないときは、OS に応じて以下の操作を行なってください。 ● Windows: スタートメニュー→プログラム→ Wacom タブレット→タブレット設定ファイルユーティリティを開き、ログインユーザーまたは全てのユーザーの設定ファイルを削除してください。(全てのユーザーの設定ファイルを削除する場合は、管理者権限が必要です。) ● Macintosh: アプリケーションフォルダの Tablet フォルダにある、RemoveTablet を起動します。「全てのプレファレンスファイルを削除します」のボタンをクリックしてプレファレンスファイル (設定ファイル) を削除してください。	31、32 ページ –
線を描くとき、描き始めが遅れて表示される	・ペンのコントロールパネルで「ダブルクリック距離」をより「小さい」に設定してください。 ・通常のマウスのダブルクリックの速度設定を確認してください。遅すぎる場合は、より速く設定してください。	31 ページ –

現象	対処法	参照
パソコンを買い替えた、あるいは新しいソフトウェアをインストールしたら、タブレットの動作がおかしくなった	タブレットドライバを最新版に更新すると回復することがあります。最新版のタブレットドライバは、弊社のホームページからダウンロードしてください。 ワコムホームページ： http://tablet.wacom.co.jp/	−
USB ハブに接続するとタブレットが動かない	USB ハブの種類によっては、タブレットを認識できない場合があります。パソコンの USB ポートに直接接続してください。	12 ページ

Windows のトラブル

ここでは Windows Vista や XP による操作を例に説明しています。異なる OS、設定でお使いの場合は操作や表示画面が変わる場合があります。

現象	対処法	参照
USB ポートに接続してもステータスランプが点灯しない	・ パソコンの BIOS 設定で USB ポートが有効になっているかどうかを確認してください（詳しくは、パソコンに付属の取扱説明書やヘルプをご覧ください）。	−
	・ Windows のコントロールパネルから「システム」を開き、「ハードウェア」タブ→「デバイスマネージャ」の順にクリックします。 1. 表示されるリストの中に「USB(Universal Serial Bus) コントローラ」があることを確認してください。なければ、メーカーの相談窓口にお問い合わせください。	−
	2. 「不明なデバイス」があれば、「CTE-440」または「CTE-640」がないか確認してください。ある場合は、リスト及びすべての設定から削除してください。続いてタブレットドライバをアンインストールし、パソコンを再起動した後、再インストールしてください。	13 ～ 19 ページ

「ペンタブレットサポート」もご覧ください。http://tablet.wacom.co.jp/support/

現象	対処法	参照
・ステータスランプは点灯しているが、タブレットが動かない ・ペンでクリックすると、ポインタが消える	・タブレットドライバが正しくインストールされていない可能性があります。再インストールしてください。 ・キーボードボタン、ノートパソコンのタッチパッド、標準以外のマウスなどをお使いの場合に、インストールされているそれらのドライバがタブレットドライバとコンフリクト（機能衝突）を起こしている可能性があります。 Windows のコントロールパネルから「システム」を開き「ハードウェア」タブ→「デバイスマネージャ」の順にクリックします。次に標準以外のデバイスを無効にし、標準のデバイスを有効にしてください。 また、可能であればインストール済みのドライバをいったんアンインストールし、標準のドライバのみにして動作を確認してください。	13 ～ 19 ページ –
ポインタの動きがペン先の動きに遅れる	以下の順に設定を変えて試してください。 1. Windows のコントロールパネルから「マウス」→「ポインタオプション」の順に開き、「ポインタの軌跡を表示する」のチェックを外す。次に「ポインタ」タブをクリックし、「デザイン」を「標準の組み合わせ（システム設定）」にする。 2. 1. で回復しない場合は、表示色数を減らす。また、コントロールパネルから「システム」→「詳細設定」の順に開き、「パフォーマンス」の「設定」をクリックし、「視覚効果」の「パフォーマンスを優先する」にチェックを付ける。 Windows Vista の場合は以下もご確認ください。 ・「コントロールパネル」→「ペンと入力」→「フリック」タブで、「フリックを使用してよく実行する操作を素早く簡単に行う」のチェックをはずしてください。	– –
Windows 画面でフルスクリーンモードの DOS を使用しているとき、ペンでポインタを動かせない	DOS マウスとペンは同時にお使いにはなれません。付属のマウスをお使いください。	–
通常のマウスを左利き用に設定したら、ペンでクリックできなくなった	Windows を再起動してください。	–

「ペンタブレットサポート」もご覧ください。http://tablet.wacom.co.jp/support/

Macintosh のトラブル

現象	対処法	参照
USB ポートに接続してもステータスランプが点灯しない。	・ USB コネクタが正しく接続されているか確認してください。 ・ USB-HUB に接続している場合は本体の USB ポートに接続してみてください。 ・ 本機以外の電子機器をパソコンに接続し、正しく使えるか確認してください。問題がなければ、本機内部の故障が考えられます。	11 〜 12 ページ
コントロールパネルが正しく表示されず、「対応するタブレットがシステム上に見つかりません」と表示される。	ステータスランプが点灯しているか確認してください。点灯していない場合は、タブレットが起動時に正しく認識されていない可能性があります。点灯している場合は、システム環境設定を終了させ、USB コネクタを一旦外し再び挿し直してください。その後システム環境設定を起動してコントロールパネルを開いてください。	11 〜 12 ページ
システム起動時にタブレットが読み込めませんというエラーが表示される。	・ タブレットのステータスランプが点灯していることを確認してください。 メニューからアプリケーションを選択してタブレットフォルダを開き、RemoveTablet を起動します。「全てのプレファレンスファイルを削除します」のボタンをクリックし、プレファレンスファイルを削除してシステムを再起動してみてください。 ・ それでも同じような問題が発生する場合は、アプリケーションフォルダの中のユーティリティフォルダからディスクユーティリティを起動します。起動ディスクを選択し、First Aid タブを選択して「ディスクのアクセス権を修復」のボタンをクリックし、アクセス権を修復させシステムを再起動してみてください。	11 ページ
ペンを使ってもマウスと同じ動きをする。筆圧機能が使えない。	タブレットドライバが正しくインストールされていない可能性があります。ドライバを再インストールしてみてください。	13 〜 19 ページ

お手入れのしかた

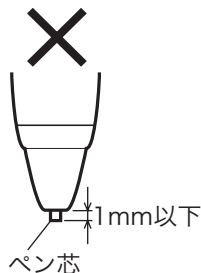
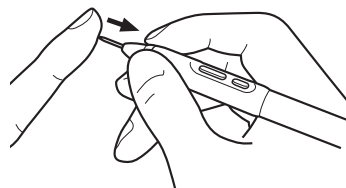
本体のお手入れやペン芯の交換の方法について説明します。

本体をお手入れする

● 本体、クリアカバー、ペン、マウスの外側が汚れたら、乾いた柔らかい布で拭いてください。
汚れが落ちないときは、中性洗剤を薄めたものを清潔な柔らかい布にふくませ、固く絞ってから拭いてください。
● マウス裏面のシートにゴミがついたときは、乾いた布等で払ってください。

アルコールなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。変色・変質する恐れがあります。

ペン芯を交換する

ペン芯が磨耗したとき（1mm 以下）は、図のようにペン芯を交換してください。

とげ抜きなどで古い芯を引き抜いてください

止まるまでしっかりと新しい芯を差し込んでください。

小さなお子様がペンや替え芯などを口の中に入れないようにご注意ください。芯やサイドスイッチなどのカバーが抜けて飲み込んだり、またペンが故障する恐れがあります。

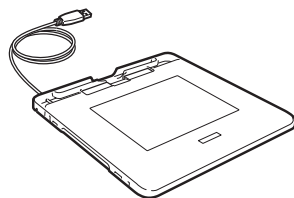
替え芯（FUZ-A010）、マウス裏面のシート（PSH-A283）は、インターネットの「ワコムストア」でお求めになれます。
「ワコムストア」ホームページ：
http://tablet.wacom.co.jp/wacomclub/

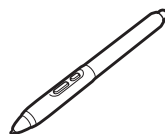
ご購入にはワコムクラブへの会員登録が必要です。詳しくは裏表紙をご覧ください。

付録

仕様

タブレット CTE-440、CTE-640

項目	仕様
読取可能範囲	127.6 × 92.8mm（CTE-440） 208.8 × 150.8mm（CTE-640）
読取分解能	最大 0.0125mm
読取精度	± 0.5mm
読取速度	最高 100 ポイント /sec
読取可能高さ	3mm（ペン）、 2mm（マウス）
筆圧レベル	512 段階
入力電圧	DC5V
消費電流	40mA 以下
消費電力	約 0.2W
外形寸法	208 × 203.8 × 17.8mm （CTE-440、ゴム足の高さ含む） 278 × 263.8 × 18.0mm （CTE-640、ゴム足の高さ含む）
質量	約 500g（CTE-440）、860g（CTE-640）
ケーブル長さ	約 1.5m
インタフェース	USB
コネクタ	USB A タイプ
使用環境	
温度	5 ～ 40℃
保管温度	–10 ～ 60℃
湿度	20 ～ 80%（結露がないこと）
保管湿度	20 ～ 90%（結露がないこと）
ファンクションキーストローク	約 0.5mm
ホイールのタイプ	回転式　1周 12 ピッチ

FAVO ペン EP-140E

項目	仕様
外形寸法	約 137.8 × ϕ12mm
質量	約 12g
ペン先の動作ストローク	0.1mm 以下
消しゴムの動作ストローク	0.1mm 以下
芯の材質	ポリアセタール

FAVO マウス EC-140

外形寸法	約 106.2 × 62.3 × 37.4mm
質量	約 90g
ホイールのタイプ	回転式、1 周 24 ピッチ

製品は色別にさらに分類されています。詳しくはホームページをご覧ください。
http://tablet.wacom.co.jp/

このページをコピーしてご利用ください(「お問い合わせ」または「修理依頼」に○をつけてください)。太枠内を記入してください。

○ お問い合わせ
○ 修理依頼

FAX 送付先：03-5309-1514

受付　No.

発信	年　月　日

お客様				
	フリガナ		会社名(学校名)・所属部署	
	氏名			
	使用場所	会社(学校)・自宅	連絡先	会社(学校)・自宅
	住所	〒　※修理のご依頼の場合は、修理完了品の返送先をご記入ください。 E-mail：		
	TEL	(　)	FAX	(　)

タブレット	型式	CTE-440・CTE-640	シリアル番号	
	タブレットドライバ	Macintosh 用 ・ Windows 用（バージョン：)		
	購入年月日	年　月　日		

使用環境					
	使用コンピューター		メーカー：	機種名：	
			モデム内蔵　Yes・No	使用 OS	(バージョン：)
	使用アプリケーション		(バージョン：)		
	周辺機器など	種類	メーカー	機種名	接続ポート
		他の USB 機器			
		USB ハブ			
		CRT ディスプレイ			
		ビデオカード			
		その他			

内容		
	現象発生日	年　月　日
	現象発生頻度	常時・ときどき(システム起動時・使用中・その他：)

ここに記入されたお客様の個人情報は、お客様へのサポート、及び修理品の返却のみに利用し、それ以外に利用することはありません。

サポート窓口のご案内

本機の操作についてのご質問、動作不良についてのご相談は、ワコムカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
ＦＡＸでのお問い合わせ、修理のご依頼には、49ページの「お問い合わせ用紙/修理依頼用紙」をご利用ください。

ワコムカスタマーサポートセンター
TEL：0570-05-6000
受付時間：平　日９：00 ～ 20：00
土曜日10：00 ～ 17：00
（日・祝日は受け付けておりません）

※ナビダイヤルについて

ナビダイヤルは、NTTコミュニケーションズ（株）のサービスです。ダイヤル Q2 などの有料サービスではありません。この番号におかけいただいた場合は、電話接続前に通話料金の概算をお知らせするメッセージが流れ、電話料金がいくらかかるか事前に知ることができます。
IP 電話、PHSからはご利用いただけません。また、NTT以外の電話会社の場合、この番号をご利用いただけない場合があります。以下の電話番号をご利用ください。
TEL：03-5309-1510

最新版タブレットドライバのダウンロード、よくお寄せいただくご質問とその回答、製品やキャンペーンなどの情報、電子メールによるお問い合わせについては、ワコムホームページをご覧ください。

http://tablet.wacom.co.jp/

電子メールや FAX によるお問い合わせに対しては、弊社営業時間内に回答いたします。お問い合わせの内容により数日かかることがございますのでご了承ください。

ワコムクラブ ／ワコムストアのご案内

WACOM CLUB について
WACOM CLUB はワコムペンタブレットユーザ様限定の会員サービスです。詳しくは、以下のホームページをご覧ください。
http://tablet.wacom.co.jp/wacomclub/

会員になると、弊社からの最新情報をお届けする他、オンラインショッピングサイト「ワコムストア」で付属品、オプション品、グラフィックソフトなどをご購入いただけます。

UJ-0318(A)